



<8月の行事について>

年間行事で予定していました8月29日(土)の保育参観は現在のコロナウィルス感染の状況、園内で密の状態が発生するなどのことから園内で協議した結果、中止することとなりました。ご理解の方よろしくお願い致します。



火の取り扱いに気をつけましょう

夏の楽しみの一つでもある花火。ご家庭でも子どもと一緒に手持ち花火や吹き上げ花火をすることがあると思います。楽しい花火も正しく使用しないと火災に繋がります。先日の避難訓練の時に子どもたちにもお話ししました。3歳以上児のクラスの子どもたちは花火など火を使うことで火災に繋がることをわかっている様子でした。

○子どもだけでせず、大人と一緒にする ○水の入ったバケツを準備する ○花火を人や物に向けない
※子どもの手が届くところに火がつくもの(ライターやマッチ)がないか確認しておくといいですね。

火災は命だけでなくたくさんものを奪う怖いことです



食への興味を持つ機会を大切に

各クラスで育てた夏野菜を収穫し食べると「普段は野菜を苦手になっている子どもも食べました」「おいしそうに食べました」と担任からの話を聞くことが増えています。自分たちで育てた野菜はもちろん、給食室と連携しとうもろこしの皮むきをしたり、ピーラーで野菜の皮むきをしたりと食材に触れる機会も作っています。先日すみれぐみがチーズを作ったり、ちゅうりっぷぐみではミックスジュースを作ったりしました。食への興味、関心を持ちみんなで一緒に楽しく食べることで心も体も満たされ、遊びや生活が豊かになり、子どもたちの健康な心と体が育つようこれからも食育と保育を繋げていきたいと思ひます。

<子どもエピソード>

Aくんが園庭にいるときに「せんせい～見て。オジギソウがあるよ」と園庭に生えていた草を持ってきました。見た目はオジギソウにそっくりなんです。「触ってみたらおじぎする?」と聞くと「するよ」と言い、触れますがオジギソウのようにおじぎはしません。すると指でなぞり葉の部分をちょっと閉じた状態にして「ほら、とじたよ」と嬉しそうな表情(*^▽^*)その姿がとてもかわいかったです。